

令和7年7月第3回市長定例記者会見

- ・日時 令和7年7月22日(火)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 しぶかわ企業進出促進補助金を活用して渋川市内に本社機能に移転した企業を紹介します(資料1)
- 2 ひとり親家庭の子どもの養育費確保を支援する「こどもの養育費確保支援事業」の補助対象経費を拡充しました(資料2)
- 3 渋Pay1%応援金を活用し学生みんなの自習室(インすたでいほーる)の照明をLED照明に交換しました(資料3)

その他資料提供

- ・渋川市の姉妹都市であるハワイ郡等関係者の歓迎式を開催します(資料4)
- ・しぶかわ推し第1弾(料理・菓子)で新たに3品が認定されました(資料5)

○次回開催予定

日時：令和7年7月28日(月) 午後1時
場所：渋川市役所本庁舎2階 記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
7月22日(火)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
	14:30	フォローアップミーティング	市役所本庁舎	政策戦略課
	15:00	渋川地区母生産者協議会通常総会	JA北群渋川本店	農政課
	17:00	七月会第56回総会	越中屋	秘書室
7月23日(水)	10:00	渋川市空家等対策協議会	市役所本庁舎	市民協働推進課
7月24日(木)	9:00	フォローアップミーティング	市役所本庁舎	政策戦略課
	15:50	2025年渋川地区非核平和行進に伴う要請行動・激励	市役所本庁舎	市民協働推進課
7月25日(金)	10:00	市民の健康と暮らしに関する懇談	市役所本庁舎	保険年金課
7月26日(土)				
7月27日(日)	9:30	早尾神社みそぎ流し例祭	利根川坂東橋北側	文化財保護課
	10:00	三原田団地50周年記念式典	三原田団地自治会館	市民協働推進課
	終了後	榛名SUBARUフェス2025	伊香保リンク	観光課
	13:30	猫祇園祭	敷島公会堂	市民協働推進課
7月28日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
	14:30	フォローアップミーティング	市役所本庁舎	政策戦略課

しぶかわ企業進出促進補助金を活用して 渋川市内に本社機能に移転した企業を紹介します

渋川市は、企業が取り組む多様な働き方の促進、地域経済の活性化、雇用の創出及び移住定住者の誘引を図るため、市外から市内へ本社機能に移転する又は初めて市内にオフィスを設置する事業者に対して費用の一部を補助する「しぶかわ企業進出促進補助金」を、令和4年度から交付しています。

令和6年度に本補助金を活用して、市内に本社機能に移転した企業を紹介します。

1 しぶかわ企業進出促進補助金とは

企業が取り組む多様な働き方の促進、地域経済の活性化、雇用の創出及び移住定住者の誘引を図るため、市外に有する本社機能の全部又は一部を市内に移転する、又は初めて市内にオフィスを設置する事業者に対し補助金を交付するものです。

2 これまでの事業実績

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
交付件数	5件	1件	3件	9件
本社機能移転型	0件	0件	3件	3件
オフィス進出型	5件	1件	0件	6件

※進出前所在地／県内：6件（前橋市、高崎市、吉岡町）

県外：3件（埼玉県、新潟県）

※進出企業の業種／農業サービス業、電気工事業、情報サービス業、建築材料卸売業、物品賃貸業、広告業、技術サービス業、看護業、介護業

※令和6年度の本社機能移転型の3件は、全て本社機能の全部に移転しています

3 本社機能移転企業の紹介

（1）有限会社あさひ

①所在地 渋川市白井2280番地2（移転前所在地：高崎市下佐野町909番地3）

②企業概要

有限会社あさひは、鉄道事業に特化した電気工事業を営む企業です。電車に電気を供給する設備（トロリー線や電柱等）の更新工事、新設工事、保守管理を行っています。主に、上越線、上越新幹線を中心に、群馬県内ＪＲ線各路線、他近隣各県のＪＲ線及びしなの鉄道の工事を行っています。

③渋川市を選んだ理由

以下の2点により従業員の就業環境の向上と経営・業務効率の向上が図れると判断し、渋川市へ移転を決めました。

ア 当社従業員は、渋川市又は近隣に在住しているため、従業員の就業環境の向上が実現できると判断したため。鉄道工事会社という都合上、宿泊勤務があり自宅が近くなれば、会社に寝泊まりすることなく1度自宅に帰宅し、家族や友人と過ごす時間が増やせ、従業員の余暇の充実など働き方の変化も可能ではないかと判断したため。

イ 当社は、移転前は高崎市に所在し、高崎市から群馬県各地へ移動して事業を営んでいました。群馬県の中心に位置する渋川市へ本社機能を含め会社全体が移転することで、経営資源・業務効率の向上が図れ、従業員の採用活動を今までより大幅に増やすことが可能であると判断したため。

(2) 合同会社ファーストスター

①所在地 渋川市渋川201番地2 上毛SIハイツ304号
(移転前所在地：前橋市川原町2-16-10 ラッフルズ北通り302号)

②企業概要

合同会社ファーストスターは、広告代理業の企業です。各種印刷物や看板の企画・制作、全国求人誌やフリーペーパー、新聞広告などを手がけるほか、広告関連全般の幅広いサービスを提供しています。

③渋川市を選んだ理由

渋川ライオンズクラブに10年在籍し、2024（令和6）年7月から会長を拝命したのをきっかけに渋川市に法人を移転しました。

(3) 株式会社オアシス

①所在地 渋川市渋川1192番地1 上毛ビル1, 4F
(移転前所在地：高崎市箕郷町西明屋708番地3)

②企業概要

株式会社オアシスは、福祉用具の貸与・販売、訪問介護など、高齢者の生活を包括的に支えるサービスを展開しています。介護福祉士として場で培ったノウハウを基にした丁寧な提案・サポートが特徴です。

③渋川市を選んだ理由

当社は、渋川市、沼田市を中心として、福祉用具の貸与・販売など介護事業を展開をしています。群馬県の真ん中である渋川市に本社機能に移転することで、配達効率が向上し、よりよいサービスの提供ができると考え、渋川市を選びました。

4 記者会見出席者

有限会社あさひ 代表取締役 松永 勝 氏

参考

しぶかわ企業進出促進補助金の概要

1 補助対象

(1) 本社機能移転型

- ①市外から市内に本社機能に移転する企業
- ②移転後の本社機能に従事する者が3人以上であり、そのうちの2人以上が正規雇用者であること
- ③移転後、5年以上継続して本社機能を運営すること

※本社機能とは

企業の経営方針に関する意思決定、経営資源の管理、各種業務の統括、情報処理、研究開発及び人材育成を行う機能をいいます。

(2) オフィス進出型

- ①市外に事業実態があること。
- ②市内に事業実態がなく、初めてオフィスを設置する企業
- ③設置したオフィスに従事する者が1人以上、そのうちの1人以上が正規雇用者であること
- ④設置後、3年以上継続してオフィスを運営すること

※オフィスとは

事業者が開設した事務所であって、業務の全部又は一部が実施可能な事務所をいいます。

3 補助金額

(1) 本社機能移転型＝限度額1,000万円

(2) オフィス進出型＝限度額300万円

※補助対象経費の3分の2以内の額とし、補助限度額は従事者人数及び内正規雇用者数に応じて変動します

4 補助対象経費

土地、建物又は事務所の取得費又は賃貸に係る初期費用、建物又は事務所の改修費、設備の工事費、備品の購入費、輸送費など

■問い合わせ先

産業観光部 部長 柴田 宏（内線4899）

担当：産業政策課（電話0279-22-2596）

課長 山田 量俊（内線4890）

産業立地推進室長 高橋 智彦（内線4893）

資料2

ひとり親家庭の子どもの養育費確保を支援する 「こどもの養育費確保支援事業」の補助対象経費を 拡充しました

洪川市は、ひとり親家庭における子どもの健やかな成長・発達に必要な養育費を確保するために必要な経費を補助する「こどもの養育費確保支援事業」を行っています。令和7年度から、この事業の補助対象経費として、養育費請求調停申立及び未払の養育費に係る強制執行申立に必要な弁護士費用などを追加しました。

1 目 的

子どもが経済的・社会的に自立するまでには、衣食住や教育、医療など、様々なことにお金がかかります。こうした子どもの生活や教育に必要なお金が「養育費」です。しかし、養育費の取り決めが困難な場合や不払いがあると、必要な養育費が受け取れなくなってしまいます。

洪川市は、ひとり親が養育費を継続して受け取ることのできる環境を整えるため、令和7年度から、「こどもの養育費確保支援事業」の補助区分に養育費請求調停申立及び未払の養育費に係る強制執行申立に必要な経費を補助対象に追加しました。

2 こどもの養育費確保支援事業の内容

補助区分	補助対象経費	補助上限
(1) 公正証書等作成経費補助	・ 公証人手数料令に定められた公証人が受ける手数料及び送達に要する費用 ・ 家庭裁判所の調停申立又は裁判に要する収入印紙代（養育費の取決めに係る部分に限る。）、郵便切手代 ・ 戸籍謄本等の添付書類の取得にかかる費用（養育費に関連するものに限る。）	3万円
(2) 養育費保証契約締結経費補助	・ 養育費の取決めの対象となる児童について、初めて保証会社と養育費保証契約を締結する際に要する経費のうち、保証料として本人が初回に負担する経費	5万円
(3) 養育費請求調停申立等経費補助	・ 弁護士費用（着手金に限る。） ・ 申立に要する収入印紙代及び郵便切手代	10万円
(4) 養育費強制執行申立等経費補助	・ 戸籍謄本等添付書類取得費用（養育費に関連するものに限る。）	

※（3）（4）が追加した内容

3 補助対象者

渋川市から児童扶養手当を受給しているひとり親で、次の（１）～（４）の全てを満たす人

- （１）養育費の取り決めに係る経費を負担した人
- （２）養育費の取り決めの対象となる児童を現に扶養している人
- （３）過去に同一の児童を対象として、国又は地方公共団体（渋川市を含む）から同趣旨の補助金等の交付を受けていない人
- （４）市税を滞納していない人

4 その他

県内の市において、養育費請求調停申立及び未払の養育費に係る強制執行申立の両方を補助対象経費としているのは、渋川市のみです。

なお、県内町村は、群馬県が主体となり、同様の補助を実施しています。

参考

こどもの養育費確保支援事業の過年度実績

- （１）令和４年度
 - ・相談件数 10件
 - ・申請件数 6件
 - ・補助金額 16万4,050円
- （２）令和５年度
 - ・相談件数 7件
 - ・申請件数 5件
 - ・補助金額 9万2,100円
- （３）令和６年度
 - ・相談件数 2件
 - ・申請件数 0件
 - ・補助金額 0円

■問い合わせ先

育都推進部 部長 斉藤 章吉（内線1150）

担当：こども支援課（電話0279-22-2415）

課長 野中 文子（内線1201）

子育て支援係長 星野 健一郎（内線1249）

資料3

渋P a y 1 % 応援金を活用し 学生みんなの自習室（インすたでいほーる）の照明を LED照明に交換しました

渋川市は、電子地域通貨「渋P a y」の決算額の1%を渋P a y加盟店に負担していただき、地域貢献協力金（＝応援金）として、「将来世代への投資」を目的とする事業に活用することとしています。

令和7年度は、この応援金を活用し、学生等が勉強できる場として開設している「学生みんなの自習室（インすたでいほーる）」の館内等の照明を、LED照明に交換しました。

1 概 要

渋川市は、しぶかわ電子地域通貨「渋P a y」1%応援金を活用し、「学生みんなの自習室（インすたでいほーる）」の蛍光灯全6台を、長寿命で省電力化を図れるLED照明器具に交換しました。LED化による省エネ効果は高く、光熱費などのランニングコスト削減や省メンテナンスに大きな効果があります。また、チラつきがないので目に優しく、多くの利用者に、学習しやすい環境を提供することができるようになりました。

今回のLED照明器具への交換費用の財源として活用した「渋P a y」の地域貢献協力金は、22万9,900円です。

2 「学生みんなの自習室（インすたでいほーる）」概要

- (1) 定 員 31人（机配置：2人席＝22席、1人席＝9席）
- (2) 開 設 日 通年（12月31日、1月1日を除く）
- (3) 開設時間 平日：午前8時30分～午後8時
土・日曜日、祝日及び年末年始：午前8時45分～午後8時
※夜間・休日は、シルバー人材センターの管理人が常駐
- (4) 対 象 学生（学生証等を所持している人）
進学や就職に向け学習している概ね30歳未満の人
- (5) 令和6年度施設利用状況
 - ①年間開設日数：362日
 - ②利用人数：1万89人（1日平均：約27.9人）
 - ③学識別利用者：高校生76.3%、大学生5.9%、中学生14.6%、その他3.2%
 - ④居住地別利用者：市内在住62.7% 市外在住37.3%
- (6) 利用留意点 飲食は不可ですが、隣接スペースにて飲食が可能です。
- (7) 設 備 等 防犯カメラ2台
空席情報確認システム（※）
（受付用タブレット設置）

※利用者は、スマートフォンやパソコンでアクセスし、空席状況を確認できます

URL <https://in-study-hall.com>

二次元コード▶



「空席情報確認システム」スマホ画面イメージ▶



参考

渋川市公式LINE上での「渋川市内高校情報」表示イメージ・操作手順

①



「渋川市内高校情報」アイコンをタップ

②



■問い合わせ先

〈インすたでいほーるに関すること〉

教育部長 西脇 正悟（内線4930）

担当：生涯学習課（電話0279-22-2500）

課長 照井 智子（内線4950）

青少年係長 狩野 美菜子（内線4952）

〈照明工事に関すること〉

総務部長 星野 幸也（内線2100）

担当：契約管理課（電話0279-22-2369）

課長 外丸 正一（内線2151）

庁舎車両管理係長 後藤 匡棋（内線2168）

資料4

渋川市の姉妹都市であるハワイ郡等関係者の 歓迎式を開催します

「伊香保ハワイアンフェスティバル2025」の開催に当たり、渋川市の姉妹都市であるハワイ郡から来市する関係者等を迎え、相互の友好交流を深めるための歓迎式を、7月30日(水)に開催します。

1 概 要

「伊香保ハワイアンフェスティバル2025」の開催に当たり、渋川市の姉妹都市であるハワイ郡から、郡関係者やハワイ島日系人協会会長などが来市します。

関係者等の渋川市役所訪問に合わせて、相互の友好交流を深めるための歓迎式を開催します。

2 日 時 令和7年7月30日(水) 午前11時～正午

3 会 場 渋川市役所本庁舎2階 庁議室

4 内 容

(1) 関係者紹介

(2) 歓迎挨拶

①市長

②市議会議長

(3) 訪問者あいさつ

①ハワイ郡長代理

②ハワイ郡議会議長代理

③ハワイ島日系人協会会長

④ハワイメリーモナークフェスティバル実行委員会副代表

(4) 記念品贈呈

(5) 記念写真撮影

5 訪問予定者（ハワイ郡等関係者10人）

ハワイ郡 姉妹都市ディレクター マリア ルイス 氏

デジタルメディアディレクター トレイシー ニイミ 氏

ハワイ郡議会議員 マット カネアリイークラインフェルダー 氏

同 夫人 ドーン カネアリイークラインフェルダー 氏

同 令嬢 マヤ カネアリイークラインフェルダー 氏

ハワイ島日系人協会会長 バート ツチャ 氏

ハワイ島日系人協会リエゾン 吉田 玲子 氏

ハワイメリーモナークフェスティバル実行委員会副代表 キャシー カヴェル 氏

ハワイメリーモナークフェスティバル実行委員会顧問 ノエノエラニ ルイス 氏

フラ・ハーラウ・オ・カムエラ クムフラ カウイオナラニ カマナオ 氏

■問い合わせ先

市民環境部 部長 堀口 幸則（内線1100）

担当：市民協働推進課（電話0279-22-2463）

課長 小野 宏伸（内線4314）

自治活動支援・市民交流係長 荒木 信彦（内線4315）

資料5

しぶかわ推し第1弾（料理・菓子）で 新たに3品が認定されました

渋川市は、「これぞ渋川」と市内外に自慢できるモノを「しぶかわ推し」として認定しており、現在、第1弾（料理・菓子）を募集しています。

この度、SNSでの「いいね」を集め、しぶかわ推し認定審査会の審査を経て、新たに3品が「しぶかわ推し」として認定されました。

今回の認定を含めて、計19品が「しぶかわ推し」として認定されています。

1 概要

渋川市は、市内にある地域資源や飲食物等の魅力を、シビックプライド及びシティブランドとして醸成し、市のプロモーションでの活用及び地域経済の活性化につなげるため、市内の魅力あるものを募集し、「しぶかわ推し」として認定しています。

現在、第1弾として（料理・菓子）を募集しており、令和7年7月14日現在で「しぶかわ推し」候補として41品の応募がありました。これまでに、そのうちの16品が「しぶかわ推し」として認定されています。この度、新たに3品がSNSでの「いいね」を集め、しぶかわ推し認定審査会の審査を経て、「しぶかわ推し」として認定されました。

今後、認証された「しぶかわ推し」を、市公式Instagramへ投稿したり、市公式YouTubeで配信したりするなど、「市民が薦める市の宝」としてPRし、市の魅力度向上と地域経済の活性化につなげていきます。

2 新たな「しぶかわ推し（7月10日認定）」

ピーチメルバ (レストランるど・北橋町真壁)	プレミアムビーフシチュー (レストランるど・北橋町真壁)	イカ餃子 (らーめんはんぐりー・行幸田)
		

3 「しぶかわ推し候補」と「しぶかわ推し」の違い

(1) しぶかわ推し候補

- ①市公式ホームページに「しぶかわ推し候補」として紹介
- ②市公式LINEのLINE VOOM投稿に掲載

(2) しぶかわ推し

- ①市公式ホームページの「しぶかわ推し」一覧紹介ページに掲載
- ②市公式LINEのLINE VOOM投稿のデータを「候補」から「しぶかわ推し」に変更
- ③市公式Instagramに投稿
- ④市公式YouTube「渋川市公式チャンネル」で動画を紹介
- ⑤しぶかわ推し認定証の授与
- ⑥しぶかわ推しロゴマーク（現在募集中）の使用

参考

1 しぶかわ推し（第1弾（料理・菓子））の候補・認定数（令和7年7月14日現在） 応募41品（うち認定19品、候補22品）

【これまでの認定品】

- ①ホルモン丼（（有）マルフクストアー）
- ②台湾まぜそば（earth cafe）
- ③伊香保プリン（プリン専門店クレヨン伊香保ファクトリー）
- ④ソースカツ丼弁当（ニコニコ亭）
- ⑤伊香保プレミアム（プリン専門店クレヨン伊香保ファクトリー）
- ⑥鮎セット（湯元茶屋）
- ⑦今川焼・うす皮極盛あんこ（かんたろう渋川）
- ⑧今川焼・お好み焼き風（かんたろう渋川）
- ⑨MowMow焼き（抹茶生地カスタード）（伊香保グリーン牧場）
- ⑩ワンプレート赤城牛ハンバーグ（Cafe&DiningBar Vingtie）
- ⑪ぷるりん（ぷるりんカフェ）
- ⑫赤城田舎まんじゅう（荒井商店）
- ⑬こんにやくから揚げ（グルメ亭）
- ⑭カボチャのクリームソースオムライス（Lita blanc）
- ⑮とんかつ定食Bランチ（渋川食堂）
- ⑯たつま定食（お食事処辰磨）

※しぶかわ推しのホームページはこちらから▶



2 しぶかわ推しロゴマークの募集

（1）募集内容

「しぶかわ推し」に認定されたモノ・コトを分かりやすく伝え、プレミアム感のあるロゴマーク

※現在、募集している第1弾（料理・菓子）に限定せず、今後募集を予定している景観などを含めて、渋川市をイメージできるデザイン

（2）募集期間 令和7年6月2日～7月31日（木） 午後5時必着

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：広報室（電話0279-22-2182）

室長 熊迫 徳三（内線2419）

シティブランド発信係長 坂本 和馬（内線2416）